

5 位 置

本県は山陰道の中央部にあつて、北は日本海に面し、他の三方は兵庫・岡山・広島・島根の四県に隣接し、鳥取市は東経 $134^{\circ}17'35''$ ～ $0'50''$ 、北緯 $35^{\circ}32'36''$ ～ $32'54''$ の内にある。

極所の経緯度および距離

方位	地名	東経	距離	方位	地名	北緯	距離
東	八頭郡若桜町大字落折	134.26°	km 126	南	日野郡日野町	32.36°	km 61.85
西	日野郡日南町大字新屋	133.14°		北	岩美郡岩美町大字陸上	35.34°	

6 地 勢 お よ び 地 質

1 地勢および土地利用

本県は東西に長く南北に短く、南には中国山脈の連峰を以つて山陽道の諸県と境界をつくり、東は氷ノ山・扇ノ山、西は船通山等の支脈を以つてそれぞれ但馬・出雲地方との境界となつてゐる。そして海岸線に沿つて東西に走る白山火山帯が、所々に大小の山嶺を起伏させ居るので、概して山地が多く平野は少ない。河川は何れも源を中国山脈に發して北流し、短くしかも急流であるために舟運の便は少ないが水力発電を起すには好適の土地である。平野としては僅かに千代・天神・日野の三河川の流域に、沖積土の小平地を見るに過ぎない。海岸線の延長は、約170kmであるが、一般に出入は少なく、僅かに岩美郡東部の岩石海岸と青谷町長尾鼻・弓ヶ浜半島等がその单调を破つているのみで、他は一般に砂丘の発達が良好な砂浜海岸である。

地勢により(1)千代川流域(2)天神川流域(3)大山山麓地帯(4)弓ヶ浜地帯(5)日野川流域の5地域として分類し概観しよう。

千代川流域地帯

A 中央低地帯 鷲峰および鉢伏山塊および樅峠以東の地帯を除いた因幡国全部を包含する地域で、丘陵性の中国山脈は、南西より北東に向つて出雲・備後の地域より鳥取県に入り急に方向を東西に変えるとともに高度も増し、但馬・播磨両国の境界附近で最も高峻となつてゐる。即ち扇ノ山(1310m)・陣鉢山(1213m)・永ノ山(1510m)・三室山(1358m)・沖ノ山(1319m)・東山(1388m)・那岐山(1240m)・三国山(1252m)等の高山が東・南・西の三方より囲繞して中央低地に向つて急斜して居る。この低地を北流するのが千代川で志戸坂峠に発生して延長57km、日野川に次ぐ長流で、智頭盆地を貫流しその間に土師川を合せ用瀬に至り更に佐治川を合せている。本流との合流点(頭巾山山麓)を更に北流して曳田川・八東川・袋川・野坂川を入れ、賀露港に注いでいる。袋川の自然流は鳥取市の東方より北方に連つてある源太夫山・久松山・丸山等の山麓を北西に向つて流れ、国府町以北の河道は封建時代に於ける一つの運河であつた。これら河川の河口が北西に向つて居る事は、たまたま当地方の北西風の方向と一致して、雨季の流水を遮ぎつてしまは洪水の原因となつたものである。

B 鷲峰山塊 鷲峰山(921m)は玄武岩より成る火山であるが、裾野と見えるものは無くその侵蝕は甚だ進行していて幼年谷の面影は殆どない。北方に向つて開折されている放射谷を西より擧げると逢坂・勝谷・河内川・吉岡・野坂の谷々であつてその間に狭長な丘陵を横たえている。

C 蒲生川流域 鳥越より発生する蒲生川は、僅か18kmの小流であるが、西方の小田川に上流を奪われ浦富は空谷となつて居る。これは所謂河の争奪で珍らしい現象である。下流は水深く緩かに、網代港はこの下流に発達した漁港である。

D 湖沼地帯 海岸に平行した砂丘の内側に一帯の低地帯があつて裾野湖のように处处に湖沼を作つてゐる。海土・湯山・多鯿・湖山・水尻・日光池はそれである。雨季になれば水田は一大湖水と化し、秋の収穫時に際しても排水溝に小舟を乗り入れる様は、利根下流の水郷に似た所がある。多鯿ガ池が砂丘の前進のために年々縮少しつつある事、海土・湯山・水尻・日光池が、埋立又は排水によつて夏季には水田となり冬期には貯水して湖沼となることなどは共にこの地帯獨得の景観である。これらの湖沼には陥没性のものと所謂潟と称するものとがあるが、いづれも近時においてこの地帯の隆起を認めることが出来る。末恒駅・白兎駅附近の小平原は、乾燥湖底であることが明らかとなつてゐる。そしてその排水川と思われるものが谷を形成して砂浜を横断している。

6 地 勢 お よ び 地 質 (続)

E 海岸地帯 駆馳山火山(314m)と網代・田後の花崗岩塊に挟まれた構造谷は網代の良港を造っている。これより東方の海中には花崗岩・集塊岩等の地質構造が多く、島嶼又は渓谷を作り、山陰松島・海耶馬の勝景となり国定公園に指定されている。

鳥取砂丘 千代川の河口をはさんで両側に発達する砂丘は長さ16km、最大の巾2kmに及ぶ広さを持つている。この砂丘地帯のうち千代川より東側に展開する鳥取砂丘は砂丘面の起伏が著しく、最高地点は70mに達しておる。しかも砂丘地内にスリバチとよばれる馬蹄形ないし三日月形の凹地形が多く分布しており砂丘全体の地形は更に複雑になつてゐる。これらの代表的な一角が多鶴ガ池北方の大スリバチ(追後スリバチ)附近であつて現在天然記念物に指定されている。鳥取砂丘が他の海岸砂丘と著しく異つた形態を示している原因は、この砂丘が陸地(山地も)を覆いかぶせて発達した被覆砂丘であることによる。従つて砂丘の砂層はみかけ程厚くないのが通例であり、陸地の形態的变化が砂丘の起伏量を大にしたといえる。

天神川流域地帯

A 中央低地帯 東伯郡の大半を占める地域で、因伯の国境附近には鉢伏山(514m)・飯盛山・三徳山(900m)・三国山(1252m)がそびえ、南方中国山脈の背梁として、若杉山(1021m)・津黒山(1118m)・人形仙(1004m)の高峰があり、西方一帯は大山火山の裾野がせまつて多くの幼年谷を作つてゐる。背梁山附近には600~700mの起伏面、いわゆる準平原面があつて、津黒山はこの面上にそびえ立つ残丘で、若杉山はかつて存在した主山稜から侵蝕分離して残つた一峰で、周囲を600~700mの平坦面が取り巻いてゐる。これらの中間地帯を北流する天神川は源を津黒山として延長34km、大きな支流もなく、僅かに三朝川と小鷦川を入れて日本海に流入している。三朝川は安山岩および花崗岩の地帯を流れているので、小鹿谷・三徳谷の峡谷を作つて名勝地を形成している。小鷦川は大山火山の裾野を開析しているので全く荒れ川の相を示している。本支流ともに水量に乏しい。

B 海岸地帯 天神川河口の左方には幅約50m、長さ約10kmの砂浜があつて十五個の橢円形の砂丘をもつてゐる。砂丘は大体において海岸に並行して帯状につらなり、その一部は開墾されて桑・西瓜・芋・ぶどう等の耕作地となつてゐる。砂丘帯の内側には沖積平野があつて水田として開け、山陰街道と鉄道がその合せ目を通過している。この砂丘地帯が内陸に前進しないのはその内側に沿うて北条町松神・大栄町東園・西園を西流する由良川支流が流れているためである。この海岸地帯は一の沈降海岸で狭長な沖積層平野も元は一大湾入であつたのである。大栄町(旧大誠村)地方は幅1km、長さ3km北条町(旧下北条村)船渡附近は長さ2km以上の入江となり、更に東郷池の東南方・東郷町別所・国信・小鹿谷より西方は羽合町浅津・長瀬に至り、南は倉吉市附近までも湾入して円谷、米田・駄經寺に至る山麓線を、波浪の洗つたのも余り古い事ではない。この湾入もその後緩漫な土地の隆起と、天神川の土砂運搬のために遂に大沖積平原となり、東郷池はその名残りとして存在するものである。

大山山ろく地帯

A 大山火山 大山は巨大な鐘状火山(トロイデ)で標高1713m中国地方第一の高峰である。その頂上部には長さ約2kmの緩傾斜面がある。火山錐と裾野の境界は極めて明瞭で約900mの線で表わすことができる。鐘上部は、此の線上に水平距離1kmに対して700mの急斜面をもつてそびえている。頂上には火口と認めうるようなものが無く、(小沼があるが恐らく凹地の潜水であろう。)唯北方斜面には一大爆裂火口があり、又その他の方面にも小爆裂火口又は侵蝕谷があつて、その急な斜面には、处处に巨大な岩脈を露出している。鐘状原形を残しているのは西部斜面であつて伯耆富士、或は出雲富士の名で知られ、国立公園に指定され観光地としての名声は高い。

裾野は甚だ広く東は天神川より西は日野川谷まで展開していて、傾斜の緩漫な円錐面を形成し、その内部は厚い火山拠出物の層で構成されている。多数の縦谷は晩幼年期の開析状態を模式的に示しているが、その密度は概して東北部に多く、約十個の小谷の外に二つの大輪射谷があつて、その一つは二個の支谷に分れ、更に各々三四の小支谷に分岐して、裾野表面を甚だしく破壊している。小鷦川・国府川・加勢蛇川・洗川などそれである。北方名和町(旧光徳村)・中山町(旧逢坂村)の高原面には浅く短い空谷が発達し、その間には狭くて深い谷が刻まれていて殆んど河口近くまで深い谷である。各の幅は平均100mで、谷壁は急傾斜となり、その深さは100mに及ぶものがある。西部斜面には雨裂を生じ、山麓の良田を埋没するので大規模な防砂工事を施行している。江府町(旧江尾村)には日野川に注ぐ小谷があり見事な河段丘が有つて、盛に煙草を栽培している。

B 海岸地帯 補野は海岸で20m位の断崖をもつて終つてゐる所が多く、開析されない高原面は处处に小半島状となつて海中に突出し附近一帯は火山の拠出による岩石を散布している。赤崎・御崎・木料・下坪・御来屋・富長等の鼻はその好例である。海岸には砂浜は余り發達していないが、拠出された岩石は海を遠浅にして魚類海草類の養殖に適地となつてゐる。

6 地 勢 お 上

弓ガ浜地帶

最大幅員4km、最小2km、延長20kmに亘る大規模の砂嘴で、その壮大なることは天ノ橋立の比でなく真に大天橋の名に恥じない。地形的にみると淀江と米子とを結ぶ線をもつてその境界とし四面を外海に凸面を中ノ海に向て弓の如く突出して居る。外海の汀線が美しい曲線を呈しているのは全く沿岸潮流の関係で、日野川の水は砂嘴に沿つて北流し、島根半島に突当り、更に東流して右廻りの潮流を生じて居るためで、この外北方には僅少の反潮流も起つているだろう。中海方面は流水なく、侵蝕の自然状態を表わしている。表面には卓越風に並行して、四条の砂丘列がある。街道は砂丘内を通過し外浜と内浜を区分している。米川はこの半島の中央部を貫流して半島唯一の灌溉水となつてゐる。砂丘の高さは20m位である。古書によれば弓ガ浜の地形もしばしば変遷している。境海狭を全く閉塞し大切戸と称して和田・大崎を北境とし南は夜見・彦名を境とした海狭の存在したこともある。弓ガ浜直接の成因は、日野川の流砂と北東風のためであつて、中国山脈の侵蝕によつて生じた土砂は日野・伯太・富田の諸川に運搬されて美保の陥没湾を充填し、伯太・富田川の流水は、日野川流水と衝突して海中に緩衝帯を生じて、ここに流砂の堆積を促したと考えられている。北方にある島根半島が、冬季の北西風をさえぎつて長州の成長を助け、更に都合よく存在した海底火山の暗礁即ち大根島・栗島等の火山郡を沈積の核心として成育し、数個の砂州をつくり、北東風に依つて生まれた破浪により遂にこれら数個の砂州を連結して、現在の長州にまで発達させたものである。皆生温泉のボーリングによつて知られた堆積状況は、地表下3mは砂で、それより下6mには安山岩片をまちえた礫層があり、地表下15mの処に雲母をまちえた砂があつて貝殻を介在し、18mで粗砂、24mで砂礫、27mでは花崗岩・安山岩片をまちえた礫、30mに至り褐色中粒の砂となり33mで黄褐色の第三紀頁岩に出会つたということである。

日野川流域

日野川一帯の地域を占めて、北東隅に大山火山があり東南隅には毛無山(1218m)、花見山(1188m)、大倉山(1112m)道後山(1269m)等があつて、南西の船通山(1143m)と共に日野郡の三方を囲みその間に四十曲峠(770m)谷田峠・カツカケ峠は山陽に通じる交通路である。日野川は三国山より発生して北東に向い、江尾附近より北西に流路を変えている。河道は西部中国地方に生じた北西より南東・北東より南西に走る稜形構造線の一部に當り、その上流は広島県太田川の延長線に當つてゐる。岸本以下の沖積平原に出た後は、しばしば流れを変え、大山火山の裾野に沿つて淀江町の西方に注いだのも余り古いことでは無いだろう。壯年性の印賀川は花崗岩地を流れて荒神原で本流に合し、本流は黒坂盆地を経て、根雨に至つて根雨川を合せ、箕輪屋平野では法勝寺川を入れて車尾では弓ガ浜に米川の水を分流している。延長80km県下第一の長流であるが水量は少なく流は急である。この川の流域に数個の小盆地があるが、これは二つの構造谷の交叉点に発達した中国地方の一特有地形であつて、黒坂盆地は二部、日野二川の交叉点で、北方の鶴ノ池は陥没盆地である。印賀盆地は準平原化された花崗岩台地(600~700m)を流れる印賀川中流の小盆地であり、大倉山の西方福栄盆地は規模が大きく1000m以上の高地帯に僅か標高400mの盆地を開いて、石見川が縦走しているのも面白い。

二部川構造谷は、日野川構造谷との間に南北13km、東西7kmの小ホルストを挟んで、その左岸には断層崖が見える。

法勝寺川は延長27kmの小流であるが、開析は甚だ進行していて沖積平原を形成している。

資料（鳥取県郷土史）

2 地 質

県立科学博物館

本県の地質は東部および日野郡下の一部においてかなり複雑であるが他の地域においては割合単調である。省内において最古の岩石は日野郡下に分布する結晶片石類、八頭郡下に分布する三郡変成岩類があつて、共に古生代の地層である。花崗岩類は中生代の逆入によるものと考えられており、その分布範囲は可成り広く、大山地帯を除く他の地域に分布している。第三紀層には、頁岩・砂岩の互層もあるが凝灰岩類が多く、県下に分布するが特に東部、西部に多い。第三紀末から第四紀にかけて噴出した火山岩類は前記の花崗岩や、第三紀層を覆つてゐる場合が多く、従つてその分布する範囲は大山を始めとして全県下に分布する。

省内の鉱床は大山地帯を除いた地域に分布するが、その主なものは金属鉱物として、銅・亜鉛・マンガン・水鉛・クローム鉄鉱などがある。非金属鉱物として絹雲母・珪石などがあるが何れも鉱床の規模が小さく長期間の稼行には耐えるものではない。ただ日野郡日南町多里地方のクローム鉄鉱は古くから稼行され我が国でも有数な鉱床とされている。近年ウラン鉱の開発により本県の人形岬鉱山(東伯郡三朝町)と東郷鉱山(東伯郡東郷町)によって推積鉱床が発見されてかなりの埋蔵量をもつてゐることが判明し一部では既に出荷されている。

び 地 質 (続)

3 地質分布表

国立科学博物館

岩石分類		分 布 地 域
火成岩	深成岩	鳥取市 岩美郡岩美町国府町 八頭郡若桜町・用ガ瀬町・智頭町・郡家町 船岡町・八東町 気高郡鹿野町・気高町・青谷町 倉吉市 東伯郡三朝町・関金町・東郷町・北条町 西伯郡岸本町・会見町・西伯町 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町
		八頭郡若桜町・郡家町 日野郡日南町・江府町
		日野郡日野町・日南町
		八頭郡八東町 日野郡日南町
		岩美郡岩美町 日野郡江府町・日南町
	半深成岩	東伯郡三朝町 日野郡日南町
		鳥取市 岩美郡国府町・福部村・岩美町 八頭郡若桜町・佐治村 気高郡鹿野町 倉吉市 東伯郡三朝町 西伯郡西伯町 米子市 日野郡日南町
		鳥取市 岩美郡岩美町・福部村・国府町 八頭郡若桜町・八東町・郡家町・河原町・佐治村 気高郡鹿野町・青谷町 東伯郡治村・東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町 倉吉市 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・伯仙町・岸本町 日野郡溝口町・江府町
		鳥取市 岩美郡福部村・国府町 八頭郡河原町・八東町 気高郡青谷町 東伯郡治村・三朝町 西伯郡岸本町・会見町
変成岩	片 岩 (Schist)	八頭郡若桜町 日野郡日野町・日南町
	晶質石灰岩 (Cristal-limestone)	八頭郡郡家町・若桜町

6 地勢および地質 (続)

3 地質分布表

岩石分類		分 布 地 域
堆積岩	古生層	八頭郡郡家町・船岡町・八東町・若桜町・智頭町・用瀬町・佐治村・河原町 日野郡日野町・日南町
	第三紀層	鳥取市 岩美郡岩美町・福部村・国府町・津ノ井村・八頭郡郡家町・八東町・若桜町 河原町 気高郡鹿野町・気高町 西伯郡会見町・西伯町 米子市 日野郡日南町
	第四紀層 (洪積層)	鳥取市 岩美郡福部村 倉吉市 東伯郡東伯町・大栄町・赤崎町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・伯仙町・岸本町 日野郡溝口町・江府町
	(沖積層)	鳥取市 岩美郡国府町・岩美町・福部村・津ノ井村 八頭郡河原町・郡家町・八東町・船岡町・若桜町・用瀬町・智頭町・佐治村 気高郡気高町・鹿野町・青谷町 倉吉市 東伯郡東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町・関金町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・日吉津村・伯仙町・岸本町・西伯町 米子市 境港市 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町

7 主要山岳

本表は 1100m 以上の山岳を掲げた。

地理調査所「五万分一地形図」

山岳	標高	所在市町村	登山口	山頂への斜程
大山	1715m	東伯、東伯×西伯、中山・大山×日野、江府・溝口	西伯郡大山町大山寺	5.2 Km
須賀ノ山	1510	八頭、若桜×兵庫県	八頭郡若桜町春米	4.04
鳥ガ山	1388	東伯、東伯×日野、江府	東伯郡東伯町	...
東山	1388	八頭、若桜×智頭	八頭郡若桜町	...
矢筈山	1359	東伯、東伯×赤崎	東伯郡東伯町野井倉	...
三室山	1358	八頭、若桜×兵庫県	八頭郡若桜町	...
沖ノ山	1319	八頭、智頭	八頭郡智頭町芦津	10.91
扇ノ山	1310	岩美、国府×八頭八東	岩美郡国府町上地	7.85
池田山	1282	八頭、若桜	八頭郡若桜町中原	8.95
道後山	1269	日野、日南×広島県	日野郡日南町湯川	...
那岐山	1260	八頭、智頭×岡山県	八頭郡智頭町西字塚	3.93
甲ガ山	1258	東伯、赤崎	東伯郡赤崎町山川	...
三国山	1252	八頭、佐治×東伯、三朝	八頭郡河原町北	9.82
毛無山	1218	日野、江府×岡山県	日野郡江府町	...
陣鉢山	1213	八頭、若桜	八頭郡若桜町諸鹿	7.20
上蒜山	1200	東伯、関金×岡山県	東伯郡関金町福原	3.93
花見山	1188	日野、日南×岡山県	日野郡日南町	...
金ガ谷山	1164	日野、江府×岡山県	日野郡江府町侯野	...
船通山	1143	日野、日南×島根県	日野郡日南町上蒜山	...
稻福山	1143	日野、日南	日野郡日南町河上	...

7 主 要 山 岳 (続)

山 岳	標 高	所 在 市 町 村	登 山 口	山頂への斜程
中 蕨 山	1 122	東伯, 関金 × 岡山県	東伯郡関金町堀	3.93 Km
津 黒 山	1 112	東伯, 三朝	東伯郡三朝町田代	...
大 倉 山	1 164	日野, 日南	日野郡 日南町	2.18
下 蕨 山	1 101	東伯, 関金 × 岡山県	東伯郡関金町山口	1.96

8 水 系 別 主 要 河 川 昭和36年

本表は 1.2 Km 以上の流域をもつ水系を掲げた。

県河港課「河川海岸保全区域港湾調査」

河 川	水 源 地	通 過 お よ び 流 末 地	幹線全長 Km
千代川水系			
千代川	八頭郡智頭町駒帰	北流して八頭郡を経て鳥取市賀露町にて海へ(河口)	57.1
袋川	岩美郡国府町雨滝	北西流して岩美郡を経て鳥取市古市で千代川へ	24.4
八東川	八頭郡若桜町落折	北西流して八頭郡河原町片山で千代川へ	36.5
私都川	八頭郡郡家町姫路	西流して八頭郡郡家町米岡で八東川へ	27.9
土師川	八頭郡智頭町河津原	北流して八頭郡智頭町智頭で千代川へ	16.0
北股川	八頭郡智頭町芦津	西南流して八頭郡智頭町郷原で千代川へ	16.5
佐治川	八頭郡智頭町柄原	東流して八頭郡用瀬町用瀬で千代川へ	22.4
曳田川	八頭郡河原町北村	東流して八頭郡河原町曳田で千代川へ	14.8
砂見川	鳥取市岩坪	東北流して鳥取市長谷で千代川へ	13.2
野坂川	鳥取市安蔵	東北流して鳥取市安長で千代川へ	21.7
勝部川水系			
勝部川	気高郡青谷町桑原	北流して気高郡青谷町青谷にて海へ(河口)	12.2
日置川	気高郡青谷町小畠	北流して気高郡青谷町青谷で勝部川へ	12.1
天神川水系			
天神川	東伯郡三朝町大谷	北流して東伯郡、倉吉市を経て東伯郡羽合町にて海へ(河口)	37.0
竹田川	東伯郡三朝町大谷	北流して倉吉市内田で天神川へ	30.0
三徳川	東伯郡関金町野添	東北流して倉吉市内田で天神川へ	33.5
小鶴川	東伯郡三朝町俵原	西流して東伯郡三朝町若宮で竹田川へ	15.4
日野川水系			
日野川	日野郡日南町新屋	東北流して日野郡江府町より北流し米子市皆生にて海へ(河口)	80.0
法勝寺川	西伯郡西伯町笹畑	北流して米子市観音寺で日野川へ	26.9
野上川	日野郡溝口町上代	東北流して日野郡溝口町古市で日野川へ	12.6
印賀川	日野郡日南町阿尾緑	東流して日野郡日野町福長で日野川へ	27.9
石見川	日野郡日南町神戸上	西北流して日野郡日南町生山で日野川へ	16.0
俣野川	日野郡江府町下蚊屋	西南流して日野郡江府町武庫で日野川へ	17.8

9 市町村別民有地積

この表は自治省が 調査する「固定資産概要調書」(各年1月1日現在)の調査結果である。
単位 面積 反又は坪を県統計課でhaに換算して表示した。

(単位 面積 ha 金額 1000円)

年次・市町村	総 数		田		畠	
	地 積	価 額	地 積	価 額	地 積	価 額
昭和33年度 1月 1日						
34	147 530	21 495 553	33 350	12 247 033	15 933	2 481 563
35	146 783	22 523 128	33 202	12 615 638	15 867	2 591 035
36	148 122	22 556 847	33 033	12 545 680	15 872	2 572 608
37	148 036	23 747 486	33 119	12 881 320	15 899	2 692 580
	147 574	23 829 609	33 037	12 853 023	16 003	2 691 607
市 部	29 855	10 016 401	9 287	3 679 320	4 747	1 004 047
都 部	117 519	13 813 208	23 750	9 173 703	11 256	1 687 560
1 烏取市	10 511	3 592 484	3 969	1 546 819	875	166 570
2 米子市	6 136	3 522 822	2 268	885 328	1 859	436 422
3 倉吉市	11 771	2 137 965	2 758	1 169 300	1 173	200 172
4 港市	1 437	763 130	292	77 873	840	200 883
A 岩美郡	12 708	1 437 526	2 756	1 058 228	775	112 480
5 津ノ井村	715	153 593	246	115 288	62	12 860
6 国府町	4 931	513 899	1 019	404 717	176	26 970
7 岩美町	5 135	603 838	1 174	423 344	343	46 823
8 福部村	1 926	166 196	317	114 879	194	25 827
B 八頭郡	20 182	2 679 716	4 542	1 812 058	1 810	237 784
9 郡家町	2 751	536 554	1 005	413 152	179	32 008
10 船岡町	2 446	305 015	453	201 215	164	24 377
11 河原町	3 124	550 087	914	387 824	376	59 820
12 八若町	3 303	383 170	570	256 603	230	41 646
13 桜町	3 441	221 300	348	101 122	255	23 606
14 用瀬町	920	178 302	300	120 031	114	16 328
15 佐智頭村	1 186	111 582	224	66 041	326	21 688
16 治頭町	3 011	393 706	729	266 610	167	18 311
C 気高郡	7 866	1 101 161	2 003	748 782	843	130 288
17 気高町	1 912	459 330	839	336 610	309	52 587
18 鹿野町	1 913	272 976	556	204 386	127	16 797
19 青谷町	4 041	368 855	608	207 786	407	60 904
D 東伯郡	23 085	3 530 956	5 448	2 129 591	4 057	665 820
20 羽合町	940	301 848	455	196 963	291	53 894
21 東郷村	1 046	120 806	121	41 303	221	37 127
22 三朝町	2 116	431 039	603	254 947	364	79 936
23 朝金町	4 799	452 018	872	300 793	302	33 537
24 関町	3 321	312 076	680	240 210	131	14 569
25 北条町	1 602	386 022	587	244 114	515	91 105
26 大栄町	2 697	493 534	617	253 770	1 006	146 789
27 東栄伯崎町	4 182	650 550	984	382 771	728	126 189
28 赤町	2 380	383 063	529	214 720	500	82 674
E 西伯郡	21 981	3 257 574	5 400	2 158 396	2 745	112 194
29 西伯見町	4 991	496 548	913	355 875	160	31 217
30 岸本町	2 355	288 539	537	213 196	147	27 041
31 伯日吉津村	2 328	382 473	677	274 462	291	43 464
32 中日吉津村	1 120	240 820	377	158 079	198	34 503
33 115	115 123	145	50 852	106	21 083	
34 淀江町	1 905	399 677	596	256 094	278	47 570
35 大山町	2 866	533 532	1 033	397 527	245	49 183
36 名和町	3 182	419 289	555	214 329	779	93 723
37 中山町	2 923	381 573	567	237 982	541	74 110
F 日野郡	31 697	1 806 275	3 602	1 266 648	1 027	118 994
38 日南町	15 154	709 641	1 578	513 324	315	32 183
39 野町	6 687	321 326	545	194 174	191	21 405
40 江口町	4 167	325 028	659	238 672	235	26 655
41 褐町	5 688	450 280	820	320 478	286	38 151

およひ評定価額 昭和32~37年

県地方課

宅地		山林		原野		その他の		年次
地積 ¹⁾	価額	地積	価額	地積	価額	地積	価額	市町村
40 050	5 537 000	59 175	956 809	34 621	221 016	446	52 132	33年
40 940	6 013 110	57 415	1 016 848	35 797	241 942	408	44 555	34
41 420	6 111 502	56 909	1 024 579	37 662	252 006	504	51 013	35
42 030	6 801 773	57 323	1 058 538	37 047	263 531	446	49 744	35
42 769	6 909 064	56 315	1 052 371	37 286	267 752	492	55 792	37
18 779	5 036 653	7 310	207 790	6 497	63 745	142	24 846	市部
23 989	1 872 411	49 004	844 581	30 789	204 007	350	30 946	郡部
2 523	1 770 346	2 812	82 052	2 226	17 941	52	8 756	1
6 933	2 147 821	971	35 423	288	3 126	58	14 702	2
3 687	6 336 859	3 486	88 383	3 974	42 561	99	690	3
2 531	4 811 627	41	1 932	8	117	22	698	4
2 410	166 100	3 966	78 035	4 951	19 830	23	2 853	A
213	15 694	224	8 522	161	1 087	1	142	5
676	36 372	1 488	36 275	2 175	9 519	5	46	6
1 254	100 307	1 639	23 271	1 843	7 428	17	2 665	7
267	13 727	615	9 967	772	1 796	—	—	8
4 768	377 964	8 550	212 149	4 740	37 045	64	2 716	B
862	67 717	967	21 784	504	1 823	10	70	9
515	36 791	1 594	40 435	183	2 183	1	14	10
852	68 960	846	26 991	896	6 397	7	95	11
616	45 396	1 259	29 959	1 148	8 491	24	1 615	12
451	42 126	1 814	43 047	974	11 354	5	45	13
322	30 686	406	10 177	64	558	4	522	14
308	13 423	531	9 998	73	289	1	143	15
842	72 865	1 123	29 758	898	5 950	11	212	16
2 024	159 006	2 896	53 415	1 902	7 703	23	1 967	C
725	58 140	519	9 787	160	622	14	1 584	17
497	38 506	595	10 723	580	2 361	5	203	18
802	62 360	1 781	32 905	1 161	4 720	4	180	19
5 968	519 841	8 099	163 227	4 838	35 293	69	17 183	D
524	44 105	108	4 629	33	677	3	1 580	20
198	26 882	574	14 268	97	1 079	13	147	21
661	65 253	894	25 638	178	2 554	15	2 711	22
824	59 605	2 413	38 718	1 126	7 804	19	11 561	23
499	31 995	1 191	16 561	1 269	8 277	2	464	24
571	40 160	304	9 219	133	1 201	7	223	25
865	76 651	589	13 813	397	2 274	3	237	26
1 185	110 764	1 178	22 824	117	7 819	2	183	27
641	64 427	847	17 557	434	3 608	6	77	28
5 787	438 609	7 643	181 686	5 578	51 489	38	5 200	E
704	53 875	2 516	45 491	1 325	8 212	6	1 878	29
409	24 236	759	18 532	866	4 454	4	1 080	30
588	41 439	597	16 160	699	6 762	6	186	31
442	32 820	344	10 014	157	1 404	—	—	32
484	41 625	7	256	2	16	4	1 291	33
641	73 474	577	20 015	383	2 336	6	188	34
933	63 122	595	18 895	496	4 400	4	105	35
949	65 529	1 112	30 576	635	14 824	6	308	36
633	42 489	736	17 747	1 015	9 081	1	164	37
3 033	210 890	17 850	156 069	8 781	52 647	134	1 027	F
1 175	71 770	9 087	67 740	3 925	23 417	131	907	38
640	56 873	4 307	39 525	1 580	9 319	1	50	39
514	33 973	2 276	21 992	944	3 646	1	90	40
704	48 274	2 180	26 812	2 332	16 265	—	—	41

¹⁾ 単位面積 1000 m²